

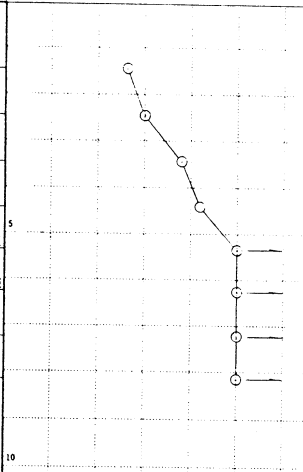
土質柱状図 (第 図)

ボーリング番号 No. 1

工事名称		今津公民館 改築工事 地質調査委託				備考	
工事場所		福岡市西区今津 733-1		工事主体		福岡市建築局建築部営繕課	
調査年月日		S63.9.20 ~ 9.21		地盤基準高		G.H. = +1.32 m (仮BM H: 0.00 m)	
施工		秋津島ボーリング株式会社		現場技術者		前川 正雄	

標尺 (m)	標高 (m)	深さ (m)	層厚 (m)	地下水位 (m)	柱状図	地層番号	土質名称	色調	相対密度	備考	標準貫入試験				
											試験深度 (cm)	10 cm 打撃回数	20 cm 打撃回数	30 cm 打撃回数	合計 (N-値)
0	-1.02	1.30	0.28				砂質土			砂質土	1.15	9	10	20	
1							青灰			風化著しく軟弱化した緑色粘岩。採取試料は指厚砂にて粉末状~細砂状となり、岩の組織は全体に不明瞭である。下部に向い硬度増す。	1.25	9	10	20	
2		2.00		20.42 5.25			灰青灰				2.15	9	10	20	
3		3.00		9.2 3.50 (R.K.H.)			灰青灰				2.25	11	12	15	30
4							強風化粘岩				3.25	11	12	15	30
5	-3.52	5.00	4.70				黄緑灰			風化した細粒粘岩。所々片状粘結認められ、一部に半風化と云有り。下部に向い硬度増す。	4.15	11	12	15	30
6							青灰				4.25	12	20	20	50
7		7.00					青灰				5.15	13	23	30	50
8	-5.52	8.00	3.00				風化粘岩				6.25	13	17	11	50
9							青灰				7.15	17	11	11	50
10							青灰				7.25	17	11	11	50
							青灰				8.12	50	6	50	50
							青灰				8.15				



・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります。現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。  
 ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。